

2025年7月19日

北海道テニス協会 医科学委員会

お知らせ

「2025 ダンロップカップ北海道ジュニアテニス大会」

出場の選手の皆様

当大会に於いて、成長期テニス選手肘(ひじ)検診 18歳以下の選手を対象に、稲積公園テニスコートで実施することになりました。

別紙を参照の上、ご参加ください。

簡単な検査で、今の自分の肘(ひじ)について知っておきましょう。

実施日 2025年 7月26日(土)・27日(日)

会場 稲積公園コート 大会本部脇 テント内

対象者 希望する18歳までの参加選手

検査時間 2・3分で痛みはありません

成長期テニス選手肘検診

～テニス選手に知ってもらいたい肘の障害～

➤ 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎をご存知でしょうか？

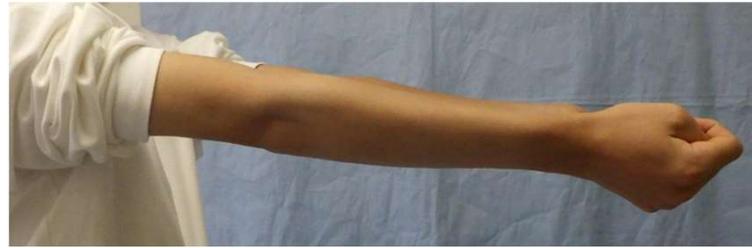
＜14歳のテニス選手＞

5歳からテニスを開始

10歳ぐらいの時から

肘の違和感があったようですが
症状も軽いので放置していたようです。

13歳になって3月から肘の痛みが
増してきて、肘が曲がりずらいので病院へ。



関節内遊離体(関節ねずみ)で手術に至ってしまいました。
幸い現在は症状なく競技を続けております。

上腕骨小頭離断性骨軟骨炎

(OsteoChondritis Dissecans : OCD)

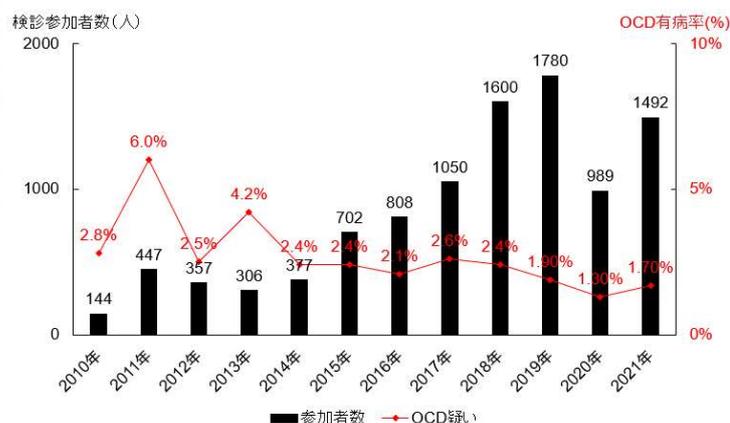
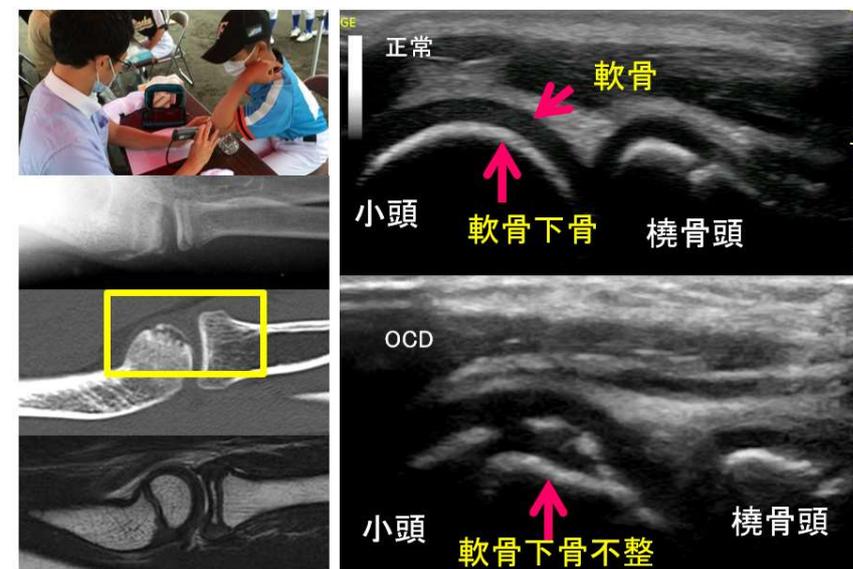
＜沈黙の障害＞初期は**痛みがない**(自分ではわからない)

＜進行性の悪化＞初期から進行期、そして終末期へ徐々に**悪化する**
遊離体(**関節ねずみ**)の形成、変形性関節症(**元に戻らない**)

＜早期発見の重要性＞初期であれば95%は手術をせずに治癒

OCD早期発見のための超音波肘検診

- ✓OCDは成長期野球選手の2～3%程度に発生すると言われています。
- ✓全国各地で超音波を用いた野球肘検診が行われています。
- ✓北海道でも2010年から超音波野球肘検診が行われています。



- ✓1～2分でOCDがあるかどうかわかります。
- ✓超音波はおなかの赤ちゃんをみるためにも使われており安全です。
- ✓OCDは初期であれば95%程度の選手が手術をせずに治ります。

- テニス選手にもOCDは発生します
- 2023年ダンロップカップ北海道ジュニアテニス大会では54名のうち3名(5.7%)に発生しておりました

2023年7月30日@稲積公園



好きではじめたテニスを楽しく長く続けるために！
未来のスーパープレイヤーのために！
是非、肘検診を受けましょう！！

今回の肘検診は北海道テニス協会医科学委員会と北海道野球協議会との共同事業であり、北海道日本ハムファイターズからもご寄附いただいております

NPO法人北海道野球協議会ホームページ <http://www.npo-89kyougikai.or.jp/>

肘検診担当：門間太輔

E-mail: npo-5589@joy.ocn.ne.jp または daisuke.momma.may24@gmail.com